



まなびい 掲示板

■第34回 町子ども芸術展

町内の小中学生による書道や絵、工作など未来の芸術家たちの作品をどうぞご覧ください。
▷日時 12月5日(金)～14日(日) 9時～19時
▷場所 総合センター (2階)

公民館 ☎66-2111 内線162

■サンタが家にやってくる！ 訪問家庭を募集します

町青年連合協議会(打田内敏和会長)は「サンタが家にやってくる！」の訪問家庭を募集しています。

▷日時 12月24日(水) 18時～

▷内容 申込みのあった世帯に、青年サンタがプレゼントを届けます。希望者には申込者が用意したプレゼントも渡します。

▷対象 小学2年生以下の子ども
70歳以上の高齢者

▷応募 専用の申込書またはハガキに、届け先住所、氏名、年齢、保護者氏名、電話番号、対象者の将来の夢を記入してください。

▷応募先 〒028-5495 公民館「サンタが家にやってくる！係」※12月12日(金)締切

▷参加費 1人につき500円(プレゼント代)

町青年連合協議会事務局

(葛巻病院事務局・担当:前野 ☎66-2111 内線503)

みんなで楽しく へっちょこだんご作り

葛巻小 放課後子ども教室「わいわい遊びの学校」

葛巻小学校で実施している放課後子ども教室「わいわい遊びの学校」は、月8～10回開催され、毎回20人ほどが参加しています。

11月11日の放課後子ども教室では、葛巻地区更生保護女性の会(長岡ハル代表、会員6人)の指導の下、へっちょこだんご作り体験が行われました。この体験は、子どもたちに町の郷土料理を知ってもらい、本物のおいしさを味わってもらおうと毎年行われています。

子どもたちは、自分たちが作ったへっちょこだんごと、更生保護女性の会が特別に準備してくれた、そばがきと漬け物を「とってもおいしい」と何度もおかわりして食べ、町の郷土料理を堪能しました。



きび粉を丸めて「へっちょこだんご」にする児童たち



1 バイオリンで「メリーさんの羊」を一生懸命に演奏する園児 2 江州中の混声三部合唱 3 「イーハトーブの風」を参加者全員で合唱

第63回町小中学校連合音楽会は10月29日、葛巻小体育館で開催され、町内の小中学生と保育園児ら約380人が参加。合唱や斉唱、楽器や太鼓などを使った演奏を発表しました。

今回の音楽会では、6月から練習を重ねてきた保育園の年長児30人によるバイオリン演奏が初めてお披露目され、曲目は「メリーさんの羊」。堂々とゆっくりと弦を引く姿に参加者は、固唾をのんで見守り、弾き終わると、会場内は大きな拍手に包まれました。

講師を務めた県合唱連盟名誉会長で「イーハトーブの風」の編曲などにも携わった太田代政男さんは「保育園でのバイオリン指導は非常に珍しく、今後も期待して見守っています。音楽は楽しみながら表現することが大切。良い音の環境を学校の中で作ってほしい」とコメントしました。

最後に、太田代さんの指揮により、参加者全員で「イーハトーブの風」を合唱し、音楽会を閉会しました。

保育園児がバイオリン演奏を初披露

第63回 町小中学校連合音楽会

趣向を凝らした

江州地区 文化祭

11月1日と2日の2日間、江州農村センターで江州地区文化祭が、11月2日は旧田野小で北部地区文化祭が開催されました。

両地区とも、個人と団体の作品を多数展示したほか、江州地区では、カボチャコンテストや石臼そば粉ひきなどの体験コーナー、北部地区では、まき積み大会やまきストーブ釜ピザ作り体験など趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。会場には多くの地区住民らが訪れ活気にあふれました。



1 大きいカボチャを背に江州保育園児がお遊戯を披露 2 五日市保育園児が作った俳句などの展示 3 まきストーブ釜で作ったピザを手にする鈴木町長 4 多くの来場者の目を引いた夢あかり (1,2は江州地区文化祭、3,4は北部地区文化祭)



『夜また夜の深い夜』

桐野 夏生 作

私は何者？ 私の居場所は、どこにあるの？ どんな罪を犯したのか。本当の名前は何か。整形を繰り返し、顔を変え続け、アジアやヨーロッパの都市を転々とし、隠れるように暮らす母の秘密を知りたい。魂の疾走を描き切った、苛烈な現代サバイバル小説です。



『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話』

坪田 信貴 作

学年でビリ。偏差値30以下の金髪ギャルの生徒が、一人の教師と出会い、その家族の運命を変えていく…。絶対その大学に合格するんだという強い気持ちを持ち、努力すれば、必ずかなうという奇跡の実話です。受験生にぜひ読んでもらいたい一冊です。



『かないくん』

谷川 俊太郎 作

隣席の「かないくん」が小学4年で死んだ。「しんゆうじゃない、ふつうのともだち」だった少年のことを、作者が60年以上たってふいに思いだし、絵本にしようとして結びを書きあぐねている。老作家には死期が近い。誰もがいつかは迎える死期というものを感じるきっかけとなる絵本です。

公民館 図書室から

本の紹介

● 開館時間：午前8時30分～午後7時
● 休館日：年末年始